

<「次の一手」チームの活動概要>

目的：①第7期科学技術・イノベーション基本計画等に向けた政策提案 ②省内外のネットワーク形成

R5・6年度テーマ：研究環境の改善に向けた研究開発マネジメント人材・技術職員の活躍促進

<政策提案内容>

研究環境の改善に向けては、以下のような課題が存在。各主体・セクターが一体となって解決を図る必要

- 研究マネジメント人材・技術職員のリソースの可視化が十分でなく、一部の研究者しか恩恵を受けていない
- 研究マネジメント人材・技術職員の待遇やスキルアップの機会が十分でなく、魅力的な職業になっていない
- 研究支援体制を構築するにあたっての人的・財政的余力が十分でない

研究・研究支援の効率改善

- 組織的な研究支援体制整備の取組に関する好事例の分析・横展開、技術職員プールの可視化
- 兼業・クロスアポイントメント等を通じた技術職員の組織横断的な活躍促進・キャリアアップ機会の拡充 等

研究開発マネジメント人材・技術職員の処遇改善・なり手の確保

- ポテンシャル層（学生・専門的な資格の保有者等）へのアプローチの実施 等

予算の確保・使い勝手向上による研究環境整備の促進・研究時間の確保等

- 間接経費の使い勝手向上（繰越の柔軟化）・間接経費の獲得・活用方策に関する好事例の収集・展開
- 柔軟な研究費の執行・予算確保を可能とする方策の検討（基金化、再配分の仕組の検討、会計諸制度の見直し）

文科省内部の業務改善

- 省内の情報共有の在り方改善（スラック等を活用したヒアリング概要や委託調査報告書等の共有・アクセシビリティ向上）1

研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業

令和7年度予算額（案） 6億円（新規）

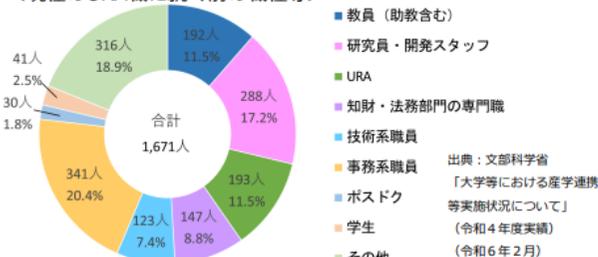


現状・課題

- 我が国の研究力強化には、大学等において戦略性を持った経営・研究開発が必要であり、**研究者と研究開発マネジメント人材が連携して研究開発に挑戦する環境の醸成が必要。**
- 研究開発マネジメント人材は、研究内容に関する深い理解・洞察を有し、大学等の組織運営に係る研究開発マネジメント全般に携わる高度専門人材であり、人材の量的不足を解消及び質を向上するため、当該人材の育成が急務。**
- 「博士人材活躍プラン～博士をとりょう～」において目指す姿としている、「博士人材が、アカデミアのみならず、多様なフィールドで活躍する社会の実現」に向けた、**多様なキャリアパスの整備にも貢献。**

【政策文書等における関連記載】 経済財政運営と改革の基本方針2024（令和6年6月21日 閣議決定）
産学官の共創を促進し、経済社会ニーズに対応した大学院改革や博士号取得者の幅広い活躍の場（官公庁を含む。）の創出につながる取組や処遇向上を進め、多様なフィールドで活躍する博士人材を中長期的に世界トップ水準並みに引き上げる（略）
研究の質や生産性向上による基礎研究力の抜本的な強化に向け、（略）官民共同の仕組み等による大型研究施設の戦略的な整備・活用・高度化の推進や研究DXによる生産性向上、若手研究者の処遇向上や、女性研究者、研究開発マネジメント人材の活躍促進、（略）の推進等を図る。

<現在のURA職に就く前の職種等>



<研究開発マネジメント人材の雇用に関する課題>

順位	課題	順位	課題
1	新規雇用時の人材確保の難しさ	3	人材育成の難しさ
2	人材の量的不足	4	人材評価の難しさ
		5	人材の待遇の不十分さ

出典：文部科学省「研究開発イノベーションの創出に関わるマネジメント人材に関する実態調査」（令和6年4月）

事業概要

我が国全体の研究開発マネジメント人材の量的不足の解消及び質の向上を図るとともに、適切な処遇・キャリアパスの確立を推進すべく、以下の取組を実施。

【体制強化機関への支援】

研究開発マネジメント人材の確保・育成、機関内の人事制度の構築に取り組む意欲のある機関を支援。

【研修提供機関への支援】

優れた研究開発マネジメント人材の育成制度を持ち、他機関に対してノウハウ展開を行う機関を支援。

- 支援対象：大学等
- 事業期間：7年間
- 件数・単価：体制強化機関（9機関程度）：34百万円程度／年
研修提供機関（3機関程度）：58百万円程度／年

支援内容

- 体制強化機関における、研究開発マネジメント人材をテニュアトラック等で雇用した際の雇用経費及び当該人材の基礎力育成研修受講に必要な経費等
- 研修提供機関における、他機関の研究開発マネジメント人材に対して、OJT研修を行う機会を提供するための環境整備、OJT研修での旅費・活動費や、研修に必要なプログラムの開発

研究開発マネジメント人材の人事制度を構築

①基礎研修費用支援



基礎力育（※既存制）

人材委員会 研究開発イノベーションの創出に関わるマネジメント業務・人材に係るワーキング・グループ

- 報告等
- 開催状況
- 名簿

報告等

令和7年3月31日
[研究開発マネジメント人材の人事制度等に関するガイドライン（素案）](#)

令和6年8月5日
[科学技術イノベーションの創出に向けた研究開発マネジメント業務・人材に係る課題の整理と今後の在り方](#)

科学技術・学術審議会 人材委員会
「研究開発イノベーションの創出に関わるマネジメント業務・人材に係るワーキング・グループ」における検討に向けて、会議を所掌する人材政策課と意見交換を実施

令和7年度新規事業「研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業」の立案過程において、チームでの検討内容を提供